

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	トーハツマリーン株式会社					
代表者名	氏名	小海 孝幸	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県駒ケ根市下平4495-9					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	3 1 輸送用機械器具製造業				
主たる事業の概要	船外機の製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	2,437	2,364	2,628	3,393	3,294
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	4,924	4,776	5,340	6,817	6,660
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	7		7	7	6
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	0				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度
------	------	----

計画期間	2020 年度～	2022 年度
------	----------	---------

報告対象年度	2022	年度
--------	------	----

3 計画書（報告書）の公表方法等

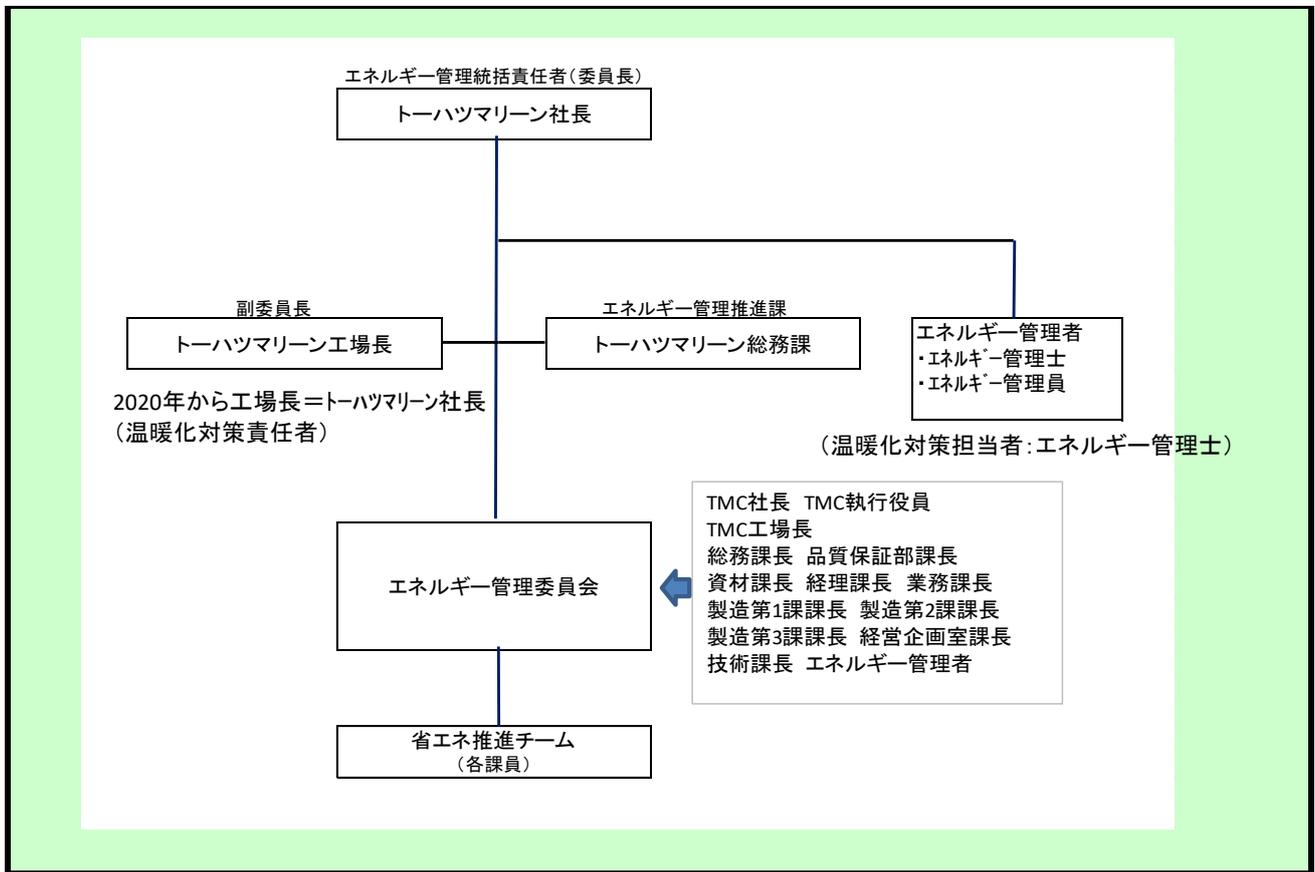
<input type="checkbox"/>	ホームページ	駒ケ根市下平4495-9 トーハツマリーン(株) 事務所棟 技術課 電話0265-82-1085 (9:00～16:00)
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

二酸化炭素排出量を毎年1.0%削減
二酸化炭素排出量原単位を毎年1.0%削減

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

省エネ、安全パトロール 月1回実施

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	4,924	t-CO ₂	生産台数	1,407.00	単位	百台
2019年度	調整後排出量	4,924	t-CO ₂	基準原単位	3.50	t-CO ₂ /	百台
目標年度	目標排出量	4,776	t-CO ₂	目標原単位	3.40	t-CO ₂ /	百台
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	工程改善、設備更新により年1%削減を目指す						
第一年度	排出量	5,340	t-CO ₂	生産台数	1,388.00	単位	百台
	削減率	-8.45	%	原単位	3.85	t-CO ₂ /	百台
2020年度	調整後排出量	5,340	t-CO ₂	原単位削減率	-10.00	%	
	削減率	-8.45	%				
排出量等の増減理由	LPG使用量の増加が影響しており、LPGは塗装設備の給気設備用、乾燥炉加温用で使用しているが、生産台数は、基本、コンベアの製品掛け数（ラインに流れる数量）で調整している。そのため設備自体の稼働時間に大きな変化は出ない。使用量の増加理由として外気温、休憩時間中の温度低下（コンベアの一時停止）が影響し、生産台数減に比例して排出量が増加したと考えられる。						
第二年度	排出量	6,817	t-CO ₂	生産台数	2,137.00	単位	百台
	削減率	-38.45	%	原単位	3.19	t-CO ₂ /	百台
2021年度	調整後排出量	6,817	t-CO ₂	原単位削減率	8.85	%	
	削減率	-38.45	%				
排出量等の増減理由	生産台数の増加に伴い、使用量は増えたが、生産台数に寄与しないLPGなどの原単位は改善方向に繋がるため減少となった。その他、コンプレッサー更新、大型暖房機廃止の効果あり。						
第三年度	排出量	6,660	t-CO ₂	生産台数	1,978.80	単位	百台
	削減率	-35.26	t-CO ₂	原単位	3.37	t-CO ₂ /	百台
2022年度	調整後排出量	6,660	t-CO ₂	原単位削減率	3.71	%	
	削減率	-35.26	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	第二年度と比較すると生産台数は減少し、CO ₂ 排出量も減少したが、リードタイムが長い（生産工程が長くエネルギー使用が多い）商品が増えた為、削減率は悪化したと思われる。 基準年度と比較した原単位削減の主な理由は、全工場の水銀灯、蛍光灯のLED化、効率の良いコンプレッサーへの変更、ボイラ給水温度管理等の取組みの成果が現れていると思われる。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019 年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310200	主要設備等の保全管理	2021～ 2022	1	2021	1
2	エネ起	329999	高効率ボイラーへの更新	2021～ 2022	2		
3	エネ起	320351	蒸気配管系の断熱強化	2020～ 2021	1		
4	エネ起	330201	空調機運転時間の設定、温度管理（事務所棟）	2020～ 2022	1	2022	1
5	エネ起	360751	少容量、インバーター制御コンプレッサへの更新	2021	1	2021	1
6	エネ起	380752	LEDの採用（水銀灯）	2021～ 2022		2020～ 2022	
7	エネ起	380799	照明設備のタイムスケジュール制御化	2021～ 2022		2021～ 2022	
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光発電装置	kW					350

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上					1	6,817	1	6,660
1,500k1以上 3,000k1未満	1	4,924	1	5,340				
1,500k1未満								
合計	1	4,924	1	5,340	1	6,817	1	6,660

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N ₂ O	0			
HFC	0			
PFC	0			
SF ₆	0			
NF ₃	0			
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0			
電気自動車	0			
燃料電池自動車	0			
クリーンディーゼル自動車	0			
その他 (ハイブリッド等)	0			
合計	0	0	0	0
自動車総数	7	7	7	6
次世代車導入割合				

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	なし
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策	なし
物流の合理化	なし

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄